



映像部門
広報紙部門

最優秀賞
優秀賞(二席)

映像部門 最優秀賞

問 総務課 広報・シティセールス班 ☎(内線)3221

中津小学校の多文化共生「みんな共生はあたりまえ」

本町の外国籍住民の人口比率は約8%と県下で最も高く、このような中、全校児童の26%以上が外国につながるを持つ中津小学校の子どもたちは、多文化を当たり前のように受け入れています。

本町の多文化共生のリアル、そして自然に共生する子どもたちの姿を多くの方に伝えるためにこの動画を制作しました。



審査員講評(映像部門)

多文化共生の推進という当該地域のみならず広く全国民にとって喫緊の課題に光を当てている点を高く評価しました。町の多文化共生の現状をよく表現しています。
また、登場人物の教頭先生の説明もわかりやすいと思います。

YouTube
「愛川町チャンネル」で
配信中!



広報紙部門 優秀賞(1席)

「広報あいかわ」令和5年11月1日号

「本町の多文化共生」をテーマに歴史的背景や取り組みをはじめ、外国籍住民との共生に奮闘する教育現場のリアルや子どもたちの自然な共生などを紹介しました。



「広報あいかわ」令和5年11月1日号

「愛川百年旅 SPECIAL 2 歴史ノ教室」が完成

問 総務課 広報・シティセールス班 ☎(内線)3221

約100年前に建てられ今なお半原小学校敷地内に現存する県内最古の木造校舎「懐かしの学び舎」。この校舎の歴史をひもとくほか、「宮ヶ瀬ダムの建設史」「三増地区の歴史的考察」の3エピソードを収録し、次世代に語り継ぐための動画を制作しました。YouTube「愛川町チャンネル」でご覧いただけるほか、DVDを町役場の総務課で販売しています(1枚1,500円)。



ポケットに愛川
「三増合戦について」



YouTube
「愛川町チャンネル」で
2月1日(木)から配信!



三増合戦場跡の案内看板を リニューアル!

問 郷土資料館 ☎046(280)1050

武田氏と北条氏による戦国期最大の山岳戦が行われた三増合戦場跡。この史跡の案内看板をリニューアルしました。

新しい看板は両軍の家紋と勇壮な騎馬武者をベースにしたデザインで、スマートフォンなどで合戦の解説、史跡の案内、地図などが閲覧できる二次元コードも掲載しています。

郷土資料館企画展図録

「相模陸軍飛行場関係写真集2」

発売中



これまでの展示会で公開した相模陸軍飛行場関係写真のうち、令和元年に発刊した「相模陸軍飛行場関係写真集」に掲載していないものを収録した写真集です。

● 価格 320円(A4版30ページ)

● 販売先 郷土資料館およびスポーツ・文化振興課

問 郷土資料館 ☎046(280)1050

愛川町消防出初式 防災への誓いを新たに

1月6日、「令和6年愛川町消防出初式」を開催。式典では能登半島地震で亡くなられた方々への黙とうを捧げた後、消防功労者への表彰が行われ、次の方々が受賞されました。

また、消防職員と消防団員による一斉放水のほか、愛川中原中学校吹奏楽部や愛川高校和太鼓部による演奏、更新した救助工作車の披露が行われ、多くの方々が参観されました。

消防本部 消防課 ☎ 046(285)3131



式典の様子

県知事表彰【永年勤続20年表彰】

第1分団第3部 部長・外谷 学さん

神奈川県消防協会

厚木市愛甲郡支部長表彰【功績表彰】

第1分団第3部 副部長・小島 健さん
第1分団第3部 班長・寺田和也さん
第1分団第5部 班長・齊藤秀俊さん
第1分団第6部 班長・駒形晃平さん
第2分団第1部 副部長・小林由季さん

第2分団第1部 班長・宮木満貴さん
第2分団第1部 班長・伊藤秀胤さん
第2分団第4部 副部長・成田真二さん
第2分団第4部 班長・小針和臣さん
第2分団第4部 班長・古座野裕昌さん
第3分団第1部 副部長・栗屋宏樹さん
第3分団第1部 班長・長嶋祐三郎さん
第3分団第2部 班長・森 賢悟さん
第3分団第5部 副部長・小山 巧さん

町消防団長表彰【功績表彰】

第1分団第3部 班長・新田義人さん
第3分団第4部 班長・山本喜徳さん
第3分団第4部 班長・草野翔太さん

町消防団長表彰【永年勤続10年表彰】

第1分団第3部 班長・新田義人さん
第1分団第3部 団員・橋本啓史さん
第1分団第5部 団員・佐藤裕樹さん
第3分団第4部 班長・山本喜徳さん
第3分団第4部 班長・草野翔太さん

町消防団長表彰【永年勤続7年表彰】

第1分団第1部 団員・石戸谷 蓮さん
第1分団第2部 班長・井上修一さん
第1分団第2部 班長・小倉孝広さん
第2分団第1部 班長・加藤 渉さん
第2分団第2部 団員・原田 融さん
第2分団第3部 団員・宮崎航平さん
第2分団第3部 団員・小宮智也さん
第3分団第3部 副部長・小野澤 豪さん
第3分団第3部 班長・菊川泰平さん
第3分団第4部 団員・重藤友嘉さん

令和6年能登半島地震の 被災地支援を行っています

被災地へ 町職員を派遣

被災地支援のため、本町からも消防職員を派遣。また、保健師などの職員についても、派遣登録を行い、要請に応じて派遣ができる体制を整えています。



支援活動の様子

町営住宅の一時提供

地震により自宅が全壊などで、居住困難になった方を対象に、町営住宅4戸を提供できる準備をしています。

皆さんの温かい気持ちを被災地へ

令和6年 能登半島地震 災害義援金を受け付け中

福祉支援課 地域福祉班

☎(内線) 3352

受付期間
12月27日(金)まで

町では、1月1日に発生した令和6年能登半島地震で被災された方々への義援金を受け付けています。お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社神奈川県支部を通じて、被災された皆さんへお届けします。

受け付け方法

日本赤十字社
ホームページ



- 役場庁舎1階、文化会館、レディースプラザ、ラビンプラザに設置の募金箱へ入れる

※ 領収書の発行が必要な方は、福祉支援課窓口へ直接お持ちください。
募金箱へ寄付した後は、領収書の発行はできませんので、ご注意ください。

- 口座へ振り込む

北國銀行、ゆうちょ銀行・郵便局、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行の口座へ振り込みできます。口座名義・口座番号など詳しくは、日本赤十字社のホームページをご覧ください。

能登半島地震で被災された方々の支援のため、愛川町電設協会から義援金20万円をご寄付いただきました。義援金は、日本赤十字社神奈川県支部を通じて、被災された皆さんへお届けします。温かいご支援ありがとうございました。

栄養士から 災害に備えて、 食料品の買い置きしていますか？

非常食は日頃から少し多めに買っておき、賞味期限が近いものから少しずつ消費し買い足していく「ローリングストック」方式がお勧めです。

◆ローリングストックのポイント

● 家族の好きなものであること

災害時には大きなストレスがかかります。食べたいものを、家族の中で話し合っておきましょう。

● カセットコンロと鍋は必需品

火が使えると、ごはんやミルク、レトルト食品を温められ、食事の質が向上します。

● 3日～7日分の備蓄が目安

ガス・電気・水道などのライフラインがつかなくなるまで3日間かかると言われています。最低でも3日分、できれば1週間分用意しましょう。

◆ストックに適した食品

- 常温保存が可能なもの
- 賞味期限が1年程度あるもの
- そのまま食べられるもの
- 水分補給になるもの

おすすめの備蓄食

● レトルト食品

カレーや丼物のレトルト食品とご飯があれば1食分になります。

●缶詰

災害時に不足しがちなたんぱく質を摂取しやすい食品です。

●おやつ

避難時のストレス対策になります。子どものいるご家庭ではお気に入りのおやつがあると安心です。



いざというときに助け合う力 自治会へ加入 しましょう!

行政推進課
協働・行政管理班
☎(内線) 3245

1月1日には能登半島地震が発生しましたが、大規模な災害の際には、自分たちの地域は自分たちで守る「共助」が特に重要となります。尊い命を災害から守るため、自治会に加入して地域防災の連携の輪を広げましょう。

